

対向二軸平面研削盤（立軸型） KVD760

Double Disc Surface Grinder (Vertical Spindle Type)

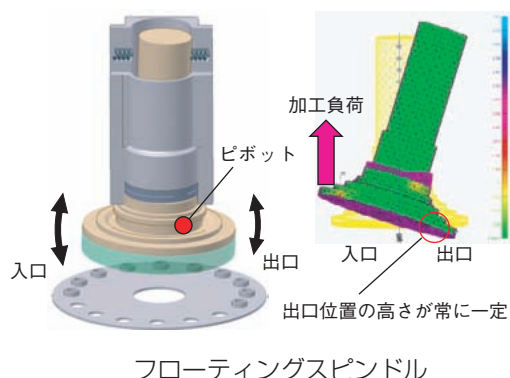


本製品は、当社の立軸型平面研削盤 KVD シリーズの新機種として、大型工作物の高精度・高能率加工を目的に開発した研削盤である。新しく開発したフローティングスピンドルを搭載し、スルー研削でのピンチアウトの低減や砥石摩耗の低減など飛躍的に性能向上させている。さらに段取り性や作業性向上のため新たに付帯装置も追加している。

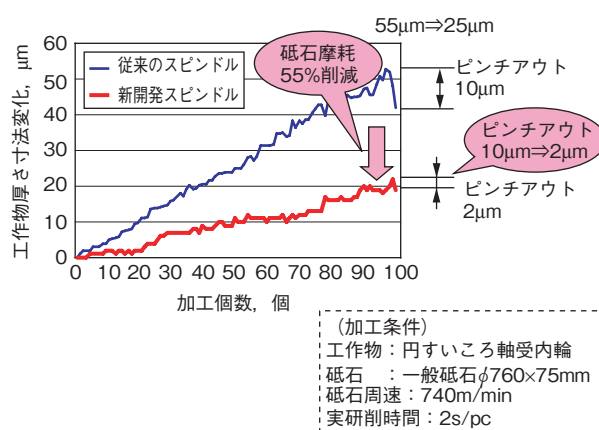
特長

- 1) 大型工作物の研削可能サイズを大幅に拡大し、スルー研削を重視
 - ・ 砥石径 $\phi 760\text{mm}$ ・ 工作物加工範囲：外径 $\phi 220\text{mm}$ 以下 ・ 工作物厚さ 50mm 以下
- 2) 高精度・高能率
 - フローティングスピンドルを搭載（クイル型スピンドルと弾性構造を採用し、加工負荷が変化しても出口位置の高さが一定になるスピンドル剛性に設定）
 - ・ ピンチアウト：1/5 に低減（従来のスピンドル対比）
（ピンチアウトとは、加工中工作物数の変動による寸法変化）
 - ・ 砥石摩耗：1/2 削減（従来のスピンドル対比）

構造

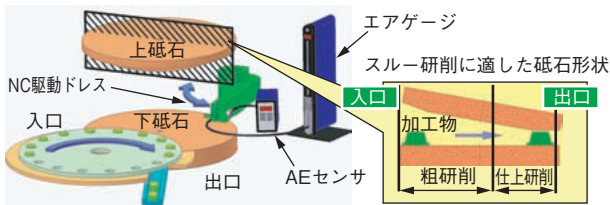


性能



自動化

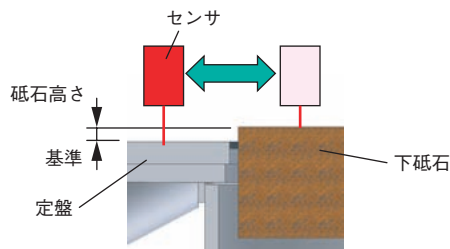
- ① NC ドレスの搭載により用途に応じた砥石形状に成形可能(スルー研削や砥石摩耗抑制に適した砥石形状)



自動段取り装置 (NCドレス)

- ②定盤と下砥石の高さ検出システム

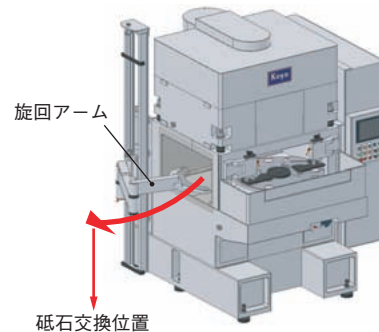
初期段取りの自動化
 砥石摩耗の管理
 砥石高さ維持



自動段取り装置 (砥石高さ検出)

作業性向上

- ①砥石交換用の据付型アームの採用により、クレーンやレールの取付け不要
 大径砥石の取扱いが容易で、優れた作業性を確保
- ②砥石交換時間の短縮: 従来比 50% 低減 (50 分→ 25 分)



砥石交換用据付型アーム